



## ゼットスケラーのCSPMによるメリット

### ☑ クラウドの構成ミスを防止

データの損失、アプリケーションブリーチ、コストのかかるダウンタイムにつながる恐れのある構成ミスを自動的に防止します。

### ☑ 可視性の統一

コンプライアンスの可視性を提供し、SaaSアプリケーションやクラウドサービスプロバイダにおける違反を単一サービスで軽減します。

### ☑ 修復の自動化

すべてのクラウドアプリケーションの構成が業界や組織のベストプラクティスに従っていることが自動的に保証されます。

アプリケーションをクラウドに移行することで、変化するお客様のニーズとビジネス要件に俊敏に対応し、コストを削減できるようになりました。

これによる大きなメリットを享受できるようになった一方で、クラウドへの移行によって脅威環境も拡大しています。クラウドで運用されるアプリケーションは世界中の犯罪者の攻撃の標的となり、ソフトウェアの脆弱性や、セットアップや導入時に発生する構成ミスから侵入されるリスクが高くなります。

従来型のネットワーキングの概念に基づく従来型の境界セキュリティは、たとえ仮想化された場合であっても、クラウドやハイブリッドの環境に固有の課題を解決することはできず、不要なコストが増大し、導入環境が複雑すぎるために、俊敏性やスケラビリティというクラウドの本来のメリットが失われてしまいます。

ゼットスケラーのCSPM (Cloud Security Posture Management) は、SaaS、IaaS、PaaSのアプリケーション構成ミスを自動的に識別して修正することで、リスクを軽減し、コンプライアンスを保証します。ゼットスケラーのCSPMは、ゼロトラストエクスチェンジプラットフォームの包括的な100%クラウド提供型データ/ワークロード保護機能の一部です。



## ゼットスケラーのCSPMの主な機能



### クラウドの構成ミスの可視化と対策の実行

SaaSやパブリッククラウドのアプリケーション構成を業界や組織のベンチマークと比較して、違反をレポートし、修正を自動化します。



### コンプライアンスのレポートと対策の実行

SaaSやパブリッククラウドのアプリケーションの導入環境を14の異なる法律、規制、セキュリティ標準と比較し、修正を自動化することで、コンプライアンス違反を可視化します。



### アプリケーション脆弱性の防止

OSやアプリケーションの脆弱性や構成の問題を特定し、アプリケーションの攻撃やデータ侵害に対する耐性を強化します。



### コンテナ環境の保護

Kubernetesコンテナ環境の構成ミス、ルートとして実行中のプロセス、特権付きコンテナ、コンプライアンス違反を特定します。



### 大きなデータ保護プラットフォームの一部

ゼットスケラーのゼロトラストエクステンジブプラットフォームは、インターネット、データセンタ、SaaSアプリケーションにDLPやCASBの機能による統合データ保護を提供し、パブリッククラウドアプリケーションが正しく構成されていることを保証することで、データの外部への公開を防止します。

「クラウドサービスを対象とした攻撃で、成功しているほとんどは、構成ミスや管理ミス、操作ミスを狙っている」

- ガートナー



ゼットスケラーのCSPMのメリットの詳細については、[zscaler.jp/CSPM](https://www.zscaler.jp/CSPM)を参照してください

© 2020 Zscaler, Inc. All rights reserved. Zscaler™は、(i) 米国またはその他の国、あるいはその両方における、Zscaler, Inc.の登録商標またはサービスマーク、または(ii) 商標またはサービスマークです。その他の商標は、所有者である各社に帰属します。

ゼットスケラー株式会社

東京都千代田区大手町1-9-2

大手町フィナンシャルシティ

グランキューブ3階

[www.zscaler.jp](https://www.zscaler.jp)

